



損害保険ジャパン株式会社

群馬支店

安心安全・健康を支援する 先進的なサービス提供

SDGsの理解促進にも力



前橋市

住所 前橋市本町1-4-4

TEL 027-223-5114

URL <https://www.sompo-japan.co.jp/>

代表者 山下 佳之（群馬支店長）

設立 1888年10月

現在の前橋ビルは1990年に竣工

資本金 700億円

従業員 22,537人

WEBサイト



企業紹介

1888年（明治21年）「火災から人々を守る」という使命感から日本初の火災保険会社として東京火災（現損保ジャパン）を創業。お客さまを24時間365日体制で火災からお守りするという献身的な「お客さまサービス」の精神から、当時、国から認められた唯一の私設消防団を結成しました。「万が一の時にいち早くお客さまのもとに駆け付ける火消し」のDNAは今でも受け継がれており、損害保険事業を核として、多様な企業と協働しながら、お客さまの安心・安全・健康を支援する先進的なサービスを幅広くご提供し、真のサービス産業に進化していきます。

経緯・背景

「安心・安全・健康のテーマパーク」により、あらゆる人が自分らしい人生を健康で豊かに楽しむことのできる社会を実現することをパーパス（存在意義）とし、本業を通じた社会課題の解決に取り組んでいます。2021年度からの3年間の中期経営計画ではパーパスの実現に向け本業を通じた社会課題解決により、経済価値と社会価値の創出に取り組む「SDGs経営」を経営基盤に位置付けています。

日々変わるリスクから 保険プラスαで地域を守る 手を取り合って課題解決へ

具体的な取組・成果

自治体・地域企業の皆さまとビジネスシーンでも社会貢献活動のシーンでも手を取り合い、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでいます。

●本業を通じた社会課題解決

保険事業・サービスにおいて、自動車保険では2018年にドライブレコーダーを活用した安心運転支援サービス「Driving!」をリリースして以降、サービス付帯前後の比較では約20%の事故削減効果が出ており、「高齢ドライバーの事故多発」や「あおり運転」等の社会課題解決に貢献しています。2021年9月にはドライブレコーダー機器のリニューアルを実施し、機器の高性能化および通信機能を活かした“つながる”ことによるサービス高度化によって、事故時のお客さまの不安解消及び保険金支払い業務効率化に寄与しています。

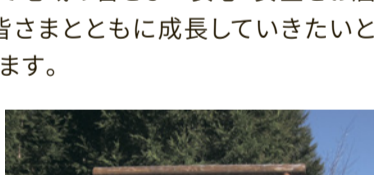
また、限られた資源の有効活用として、2019年1月に保険業界として初の故障時の修理にかかる損害を補償する「故障運搬時車両損害特約」の販売を開始しました。実際の修理時においても地域の優良な整備工場と連携することで、更なるお客さまへの安心・安全を提供します。

自治体や企業に猛威を振るっているサイバー攻撃対策として、当社で提供しているサイバー保険においては単なる補償だけではなく、日々変わっていくサイバーリスクに対するセキュリティを企業の皆さまのIT部門に代わってご提供するなど、保険プラスαで地域の皆さまをお守りします。啓発活動としても、2022年10月には群馬県庁NETSUGENスペースにて当社主催の県内企業向け「サイバーセキュリティーセミナー」（講師：群馬県警察、SOMPOリスクマネジメント）を開催しました。

保険事業を通じて地域の皆さまへ安心・安全をお届けし、地域企業の皆さまとともに成長していきたいと考え、取り組んでいます。

●社会貢献活動

当社は2017年に県との地域活性化包括連携協定を締結しました。群馬県の安心・安全、更なる

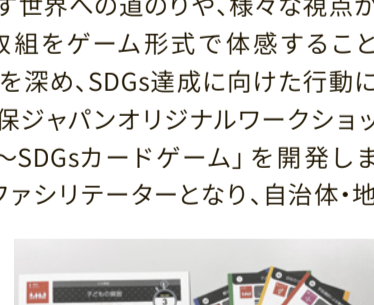


地域活性化に向け「自転車保険の普及促進」「防災啓発活動」「悪質な修理業者の撲滅運動」等の取組を行っています。

環境保全活動では県有林整備パートナーとして、地球温暖化防止など森林の機能の向上を図ることを目的に、県有林にパートナー森林「赤城の森林（もり）」を設定し、その整備や保全活動等を行っています。

SDGsの理解促進やパートナーシップの構築を目的とし、SDGsが目指す世界への道のりや、様々な視点からSDGsに関する取組をゲーム形式で体感することで、SDGsへの理解を深め、SDGs達成に向けた行動につなげるための損保ジャパンオリジナルワークショップ「THE ACTION!〜SDGsカードゲーム」を開発しました。当社職員がファシリテーターとなり、自治体・地域企業の皆さま

に提供していくことでSDGsの本質の理解促進およびパートナーシップ構築を図り、地域課題の解決を目指しています。



SDGsカードゲーム

当社にとってのSDGsビジョン

未来に向けた対話を通じて地域の皆さまと積極的に関わりあいながら、ダイバーシティ&インクルージョンや地域社会への配慮などを自らの事業プロセスに積極的に取り込みます。常に一歩先を見据えて、社会へ安心・安全・健康に資する商品・サービスを提供することで、レジリエントで持続可能な社会の実現に貢献します。

今後の展望と求めるパートナー像

当社の“安心・安全・健康のテーマパーク”構想に加え、地域のエコシステムを作っていくことで、地域企業の皆さまにとっても当社にとってもより良いビジネスが生まれ、地域の経済活動を後押ししながら、地域の社会課題解決ができると考えています。地域企業の皆さまと協力・協働の輪を広げ、地域の活性化に貢献します。